

## 土地形質の変更・土石類の採取・水面の埋立・干拓設計書

I 土地形質の変更	1. 行為場所	(f) 建築物の敷地内	3. 行為面積	㎡	※7. 摘要		
		(g) 建築物の敷地外	4. 切土	㎡			
	2. 隣接地の現況			移動土量		盛土	㎡
				( )		( )	㎡
				( )		( )	㎡
				( )		( )	㎡
			5. 生じる法面の最高高	m			
			6. 跡地の処理方法				
II 土石類の採取	1. 採取区域面積	㎡	4. 採取土石類の種類		※6. 摘要		
	2. 採取量	㎡	5. 跡地の処理方法				
	3. 採取方法	(f) 横抗掘					
		(g) たて抗掘					
		(h) 斜抗掘					
		(i) その他( )					
III 水面の埋立・干拓	1. 水面面積	㎡	4. 工事方法		※6. 摘要		
	2. 埋立(又は干拓)面積	㎡	5. 跡地の処理方法				
	3. 隣接地の状況						

注1. I、II、IIIの行為のうち該当する行為にだけ○印をつけ、該当行為欄に、○印、事項、数字等を記入してください。

ただし、行為が2つ以上にまたがるときは、それぞれについて同様に記入してください。

2. I-2、III-3の「隣接地の現況」欄には、林地、伐採跡地、草地等の別、立木竹、建築物、その他の工作物等の有無を記入してください。

3. I-4の「移動土量」欄の「その他」に該当する場合は、「掘さく搬出」等事項を具体的に記入してください。

4. I-6の「跡地の処理方法」欄には、裸地、砂利舗装、埋戻し等のほか、法面についても、芝付け、コンクリートブロック擁壁、放置等具体的に記入してください。

5. II-3の「採取方法」欄の「その他」に該当する場合は、事項を具体的に記入してください。

6. ※印欄には、記入しないでください。

### 添付図面

図面の種類	縮尺	明示すべき事項
1. 附近見取図		方位、道路及目標となる地物 (市町村備付の図面又はこれに代るべき図面を使用してください)
2. 地形図	1/1,000 以上	方位、及び行為地の境界
3. 平面図	1/600～1/500	方位、行為地の境界、排水施設、切土、盛土をする土地の部分、法面(切土又は盛土をする土地の部分に生ずる法に設置するものに限る。以下同じ) 及び擁壁(切土又は盛土をする土地の部分に生ずる法に設置するものに限る。以下同じ)
4. 断面図	1/600～1/500	行為前後の地盤面
5. 法面断面図	1/50	法の高さ、勾配及び保護の方法